

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 211-8588  
 住 所 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1  
 氏 名 富士通株式会社  
 代表取締役社長 時田隆仁 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	富士通株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市中原区上小田中4-1-1		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	E	製造業
	中分類	29	電気機械器具製造業
主たる事業 の内容	通信システム、情報処理システムおよび電子デバイスの製造・販売ならびにこれらに関するサービスの提供		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	20,477	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	FAX番号		
	メールアドレス		
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	2019 年度 ~ 2021 年度 (報告年度 2021 年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	当社の地球温暖化対策の取組についてはホームページにて公表しています。 <a href="http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/">http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/</a>

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

### 事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況 (第1、2、4号該当者等)

(1) 計画期間における温室効果ガスの排出の量等の状況

ア 温室効果ガスの排出の量

	基準年度 ( 2018 年度)	第1年度 ( 2019 年度)	第2年度 ( 2020 年度)	第3年度 ( 2021 年度)	目標排出量
排出量 ( t -CO2 )	(実) 49,502 (調) 48,247	(実) 45,588 (調) 44,421	(実) 37,442 (調) 36,288	(実) 33,426 (調) 17,116	(実) 47,578 (調) 46,372
削減率		(実) 7.9 % (調) 7.9 %	(実) 24.4 % (調) 24.8 %	(実) 32.5 % (調) 64.5 %	(実) 3.9 % (調) 3.9 %

イ 温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値 (任意記載)

原単位等の活動量	基準年度 ( 2018 年度)	第1年度 ( 2019 年度)	第2年度 ( 2020 年度)	第3年度 ( 2021 年度)	目標とした値
排出量原単位等の値					
活動量の値					-
排出量原単位等の削減率		%	%	%	%

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況等についての説明

第1年度	富士通グループ第9期環境行動計画に沿って省エネ施策(省エネ活動等)を実施、さらに事業所間での人員再配置等により、基準年度に対して7.9%の排出量削減となっております。
第2年度	富士通グループ第9期環境行動計画に沿って省エネ施策(省エネ活動等)を実施。さらにニューノーマルに向けた新たな働き方「Work Life Shift」の導入によって原則テレワークとなり、出社率の低下に伴うエネルギー使用量の低下により、基準年度に対して24.4%の排出量削減となっております。
第3年度	富士通グループ第10期環境行動計画に沿って省エネ施策(省エネ活動等)を実施。昨年度に引き続き、ニューノーマルに向けた新たな働き方「Work Life Shift」の推進を継続し、基準年度に対して32.5%の排出量削減となっております。
計画期間における排出量増減等の評価 (第3年度の報告時に記載)	環境行動計画に沿って予定していた省エネ施策を実施。新たな働き方「Work Life Shift」の導入によって原則テレワークとなり、出社率の低下に伴うエネルギー使用量への影響が大きく、最終的に基準年度に対して32.5%の排出量削減を達成した。
上記評価を踏まえた改善対策など (第3年度の報告時に記載)	次期計画期間でも目標達成に向けた進捗管理を定期的実施しながら省エネ活動を進めていく。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況 (全社目標) (任意記載)

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況

(1) 措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない装置を実施した場合は、実施した内容の最後に（追加実施）と記載してください。)

<p>計 画</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 冷凍機を高効率型に更新</li> <li>2. 照明設備のLED化</li> <li>3. 室内のIT機器台数や稼働状況に応じた空調機の運転管理</li> </ol>
<p>第1年度</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 冷凍機を高効率型に更新（2020年6月更新予定）</li> <li>2. 照明設備のLED化</li> <li>3. 室内のIT機器台数や稼働状況に応じた空調機の運転管理</li> </ol>
<p>第2年度</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 冷凍機を高効率型に更新（2020年6月更新）</li> <li>2. 照明設備のLED化</li> <li>3. 室内のIT機器台数や稼働状況に応じた空調機の運転管理</li> </ol>
<p>第3年度</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 冷凍機を高効率型に更新（2020年6月更新済）</li> <li>2. 照明設備のLED化</li> <li>3. 室内のIT機器台数や稼働状況に応じた空調機の運転管理</li> </ol>
<p>計画期間における取組の評価 （第3年度の報告時に記載）</p>	<p>計画施策を予定通り実施した</p>

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 前年度における再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(追加検討を実施した場合は「○」、追加の検討を実施していない場合は「×」を記載してください。また、追加検討を実施した場合はその結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	追加検討の有無	検討結果
太陽光	×	
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	×	
その他( )		
その他( )		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度
太陽光	規模：50kw 導入場所：川崎工場 発電量：30,000kwh	2010年度
風力発電	グリーン電力証書の購入 規模：3,000kwh 場所：川崎工場	2016年度
風力発電	グリーン電力証書の購入 規模：3,000kwh 場所：川崎工場	2017年度
風力発電	グリーン電力証書の購入 規模：3,000kwh 場所：川崎工場	2018年度
風力発電	グリーン電力証書の購入 規模：1,000kwh 場所：川崎工場	2019年度
風力発電	グリーン電力証書の購入 規模：2,000kwh 場所：川崎工場	2020年度
その他	FIT非化石証書購入 規模：43,372Mwh 場所：川崎工場	2021年度
その他	FIT非化石証書購入 規模：880Mwh 場所：新川崎TS	2021年度

(3) 前年度に実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入状況

(追加導入がある場合は「○」、追加導入がない場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	追加導入の有無	設備等の種類	追加導入の有無
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他( )	
EV、PHV、FCV	×	その他( )	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	とくになし
第1年度	とくになし
第2年度	とくになし
第3年度	とくになし

5 その他、地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーン電力の購入。</li> <li>○廃棄物の減量化、分別化の推進を図る。</li> <li>○栗木山王山緑地保全活動(森林保全活動)の実施</li> <li>○社会貢献活動として、環境教育実施の推進。</li> <li>○川崎温暖化対策推進会議(CCエコ会議)への参加。</li> </ul>
第1年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーン電力の購入。</li> <li>○廃棄物の減量化、分別化の推進。</li> <li>○栗木山王山緑地保全活動(森林保全活動)の実施</li> <li>○社会貢献活動として、環境教育実施の推進。</li> <li>○川崎温暖化対策推進会議(CCエコ会議)への参加。</li> </ul>
第2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーン電力の購入</li> <li>○廃棄物の減量化、分別化の推進</li> <li>○栗木山王山緑地保全活動(森林保全活動)の実施</li> <li>○社会貢献活動として、環境教育実施の推進</li> <li>○川崎温暖化対策推進会議(CCエコ会議)への参加</li> </ul>
第3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○FIT非化石証書の購入</li> <li>○廃棄物の減量化、分別化の推進</li> <li>○栗木山王山緑地保全活動(森林保全活動)の実施</li> <li>○社会貢献活動として、環境教育実施の推進</li> <li>○川崎温暖化対策推進会議(CCエコ会議)への参加</li> </ul>

6 基準年度からのエネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出の量等の推移（1、2号該当者等）

(1) 事業者単位

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量	49,502 t-CO <sub>2</sub>	45,588 t-CO <sub>2</sub>	37,442 t-CO <sub>2</sub>	33,426 t-CO <sub>2</sub>
原油換算エネルギー 使用量	26,202 KL	24,464 KL	20,548 KL	20,477 KL
事業所の数	19	19	19	20

(2) 事業所等単位

ア 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量 (t-CO <sub>2</sub> )			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
川崎工場	川崎市上小田中4-1-1	30,117	27,015	22,841	18,092
新川崎テクノロジースクエア	川崎市幸区新小倉1-1	7,456	8,813	7,058	7,338
第二中原システムセンター	川崎市	3,867	3,014	2,460	2,136

イ 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量 (t-CO <sub>2</sub> )			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
第一中原システムセンター	川崎市	1,978	1,589	1,381	1,072
富士通中原ビル	川崎市中原区下小田中2-12-5	1,186	966	878	1,300